

小牧山東公園公募対象公園施設設置等予定者選定委員会
審査実施結果の概要

1. 施設の名称・所在地

小牧山東公園

小牧市小牧五丁目 89 番 1、90 番 1

2. 選定の経緯

第 1 回選定委員会 ・公募設置等指針等（募集要項）について ・評価基準について	令和 5 年 9 月 7 日
公募設置等指針等の公表	令和 5 年 1 0 月 2 0 日
参加表明書類の受付	令和 5 年 1 0 月 2 0 日～ 令和 5 年 1 2 月 1 5 日
公募設置等計画等の受付	令和 6 年 1 月 9 日～ 令和 6 年 1 月 1 9 日
第 2 回選定委員会 ・プレゼンテーション審査 ・公募設置等予定候補者及び 次点の選定	令和 6 年 3 月 6 日

3. 小牧山東公園公募対象公園施設設置等予定者選定委員会

役職	氏名	職名
委員長	鵜飼 達市	都市政策部長
副委員長	笹原 浩史	市長公室長
委員	生田 京子	名城大学教授
委員	大塚 俊幸	中部大学教授
委員	後藤 久貴	公認会計士
委員	鶴田 佳子	岐阜工業高等専門学校教授
委員	日比野 俐	都市景観形成重点地域の景観を守る会会長

（五十音順、敬称略）

4. 公募設置等計画等提出者数

2 者

5. 審査基準

公募設置等指針等において示した次の評価基準について審査を行い、評価点の最も高い者を公募設置等予定候補者とし、2番目に高い者を次点とする。ただし、評価点の満点（300点）を第2回選定委員会に出席した委員数を乗じた点数の5割に満たない者は、交渉権を有しないものとする。

【評価基準】

評価項目		評価の視点	配点	
事業の実施方針		・小牧市中心市街地グランドデザイン等本市の計画を踏まえ、小牧駅から小牧山に至る中心市街地の活性化に資する提案であり、本公園のコンセプト及び整備運営の基本方針に沿った提案となっているか	20	40
		・市民意向に沿った提案となっているか ・地域貢献、地域経済の活性化、周辺の既存店舗等への配慮がされているか	20	
事業実施体制		・代表法人及び構成法人の役割分担・実績・財務健全性について評価する ・代表法人及び構成法人の事業の実施体制、人員の配置、緊急時の連絡体制が適切な計画となっているか ・代表法人又は構成法人が令和4年1月に実施したサウンディング型市場調査に参加しているか	30	30
スケジュール		・事業全体の進め方が適切であり、事業が確実に実現できるスケジュールが想定されているか ・市の提示するスケジュールの目安を前提とした上で、季節特性を考慮した供用時期の設定等、効果的なスケジュールが提案されているか	10	10
施設の整備計画	共通事項	・小牧の歴史的な魅力を感じ、思わず休憩したくなるような居心地の良い「くつろぎ」空間と、何度も訪れてみたくなる「にぎわい」が共存する施設となっているか ・小牧山を中心とした周辺の景観になじむ色彩、意匠で、魅力ある建築意匠や従来 of 公園とは異なる空間デザインが提案されているか ・周辺の居住環境に配慮した施設配置、整備計画となっているか ・公園内及び周辺の車や人等の動線に配慮した適切な施設配置、動線計画となっているか ・ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが安心・安全に利用できる施設となっているか	60	95

		・自然環境に配慮した提案となっているか		
	公募対象公園施設	・飲食及び滞在が可能で、公園や小牧山等周辺の景観や眺望に配慮した空間づくりとなっているか ・公園及びその周辺地区の魅力向上につながる施設となっているか ・特定公園施設と一体的に利用でき、公園利用者の利便の向上に寄与する提案となっているか ・公園全体の施設規模に配慮した規模の設定となっているか	20	
	特定公園施設	・本市内の公園と比較し、特色ある公園整備となっているか ・子どもたちが駆け寄りたい、また来園したいと思う遊具又は遊び場となっているか ・公園利用者がやすらぐことができるとともに、多種多様な使い方ができる広場空間となっているか	15	
施設の管理運営計画	共通事項	・年間を通じて、円滑な管理・運営が可能な計画となっているか ・公園利用者の苦情対応計画やセルフモニタリングの体制や方法が公園利用者サービスの向上に資する提案となっているか ・質の高い空間やサービス水準を維持する管理水準を提案しているか ・災害時の施設運用における一時的な避難場所としての機能に配慮した計画となっているか ・公募対象公園施設や本市及びその他関係機関との連携についての方策が示されているか	25	65
	自主事業	・広報・PR活動等公園利用者の集客に寄与する運営となっているか ・持続的かつ発展的であり、公園利用者や公園特性、地域ニーズに応じた住民参加等を鑑み、イベントの企画や実施について提案されているか	20	
	その他	・危機発生時における業務対応及び業務継続等が十分に考えられているか ・管理運営上の課題を具体的に想定し、課題に対する解決策	20	

		を提案しているか		
事業計画		・持続的で成長可能な資金調達計画、収支計画について評価する	20	20
		・事業撤退等に至ると想定されるリスクへの対応方針について評価する	10	10
価格審査		・公募対象公園施設に係る使用料について評価する	10	30
		・特定公園施設の建設に要する費用のうち、本市が負担する額について評価する	10	
		・指定管理において本市が負担する額について評価する	10	
合計			300	300

6. 審査結果

(1) 公募設置等予定候補者（最優秀提案者）

共同体名：小牧山東公園事業共同企業体

代表法人：蔦井株式会社

代表者 代表取締役社長 熊田 光男

住 所 愛知県名古屋市西区新福寺町一丁目57番地

構成法人：株式会社オノコム

代表者 代表取締役 小野 達朗

住 所 愛知県豊橋市鍵田町36

構成法人：株式会社岐阜造園

代表者 代表取締役 山田 準

住 所 岐阜県岐阜市茜部菱野4丁目79-1

総合評価点 1,576点/1,800

(2) 次点

共同体名：大和リースグループ

代表法人：大和リース株式会社 名古屋支社

代表者 支社長 泉 和彦

住 所 愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番地9

構成法人：株式会社 TONZAKO デザイン

代表者 代表取締役社長 松崎 淳

住 所 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目13番32号

構成法人：岩間造園株式会社

代表者 代表取締役 岩間 紀久裕

住 所 愛知県名古屋市瑞穂区中山町六丁目3番地の2

総合評価点 1,408.94点/1,800

7. 講評

選定委員会では、以下の理由により公募設置等予定候補者及び次点を選定した。

公募設置等予定候補者については、公募対象公園施設として、地域からニーズが高く、地産地消商品等も検討したカフェの提案であることが評価された。特定公園施設には、築山として「ここまき山」という特色ある公園施設を提案するとともに、小牧山への眺望、大屋根やイベント広場等の使い方及び安全に配慮した駐車場の配置等公園全体としても工夫のある提案であった。管理運営面についても、直営のカフェを含め、公園全体を一体的に管理するという計画の中で、警備、防犯、防災に対する事業実施体制やイベントの定期開催等細部まで検討されており、全体的に高く評価できる提案であり、公募設置等予定候補者として選定した。

次点については、公募対象公園施設として、地域活動支援等に力を入れた新たな業態の提案については工夫を強く感じた。また、歴史を感じる特定公園施設の提案等も優れていたが、一步及ばず次点となった。

なお、本委員会から、公募設置等予定候補者への要望として、下記3点を申し添え、今後更なる検討をお願いすることとする。

- ① 清潔感に溢れ、誰もが安心安全に使用できるトイレとなるよう検討いただきたい。
- ② 「ここまき山」について、イベント開催時にも連携した活用ができ、小牧山への眺望が確保できるよう、実際の利用を想定し設計を進めていただきたい。
- ③ 公募対象公園施設について、従来のカフェ機能のみでなく、情報発信機能等を整備し、小牧市の観光や特産品等のPRについて積極的に取り組んでいただきたい。